

令和2年12月31日

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について（第一報）

このたび、君津山の手病院に入院中の患者様1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明いたしました。

【経緯】

陽性患者様は、令和2年12月25日(金)に他院より当院へ転院となりました。発熱症状があったため、12月30日(水)にPCR検査を実施したところ陽性と判定され、新型コロナウイルス感染が確認されました。

【院内対策】

陽性確認後、君津保健所指導のもと、直ちに濃厚接触者の評価を行い、濃厚接触者の患者1名、職員1名、感染者への接触が多かった職員3名の計5名のPCR検査を12月31日(木)に行い、全員の陰性を確認いたしました。当該職員は院内感染対策方針に則り、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染拡大防止策を施しておりました。感染者との濃厚接触者に対しては、最終接触から14日間の健康観察を行います。

医療法人社団重光会
君津山の手病院
院長 川上 裕史